



<物語はこの一言から始まった>

Aは駅のホームに立って電車を待つ。

<回想>

Aがコクろうとした時に気にかけている男の子(B)が他の女の子(C)と仲良くしているうわさ話を聞いたり目撃したことを思い出して悲しくなる。

電車は来るが満員で乗り損なう。

無表情な乗客たちがAを見つめる。

※社会からの疎外感

A:「死にたい」と心の中で呟く。

